

真人の風

第 77号(不定期)
(令和7年8月25日)
(全戸配布)

地域づくり77号

発行: 真人地区町内会長協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

真人里地巡回バス

試行運行終了

コミュニティバスを利用した真人里地内の交通空白地域への巡回バスの運行を試行で6月20日の金曜日から隔週で4回実施しました。

往路では、栗山町内発で上沢、万年町内を経由し、交流館前の路線バス8時39分発に接続させました。その後源藤山入り口、中山、石名坂町内を経由し、藤巻医院と交流館(8時45分着)に接続する運行でした。

復路は、往路の逆回りで交流館(9時45分発)で、藤巻医院に停車後に栗山町内を終点に運行しました。真人町里地には越後交通が平日6便の運行がされていますので、この



バス路線から遠隔地域の路線バスへの補完と町内を巡回し、藤巻医院と交流館へ接続する運行コースで実証実験を行いました。

コミュニティバス本来の目的となる交通確保に対する実証実験でありましたが、期間中の路線バスへの接続や藤巻医院と交流館へのご利用はありませんでした。巡回バス運行箇所の区間利用での乗車が1件2名ありました。

運行日数、運行便数など利用し易い状態ではありませんでしたが、今後の運行について検討していきたいと考えています。

しかしながら、定期的に予約制とした運行については、経費や運転手確保などで難しいこともあり、当面はイベントなどに合わせた臨時的な運行を行っていききたいと思えます。住民の皆様からのご提案、ご意見がありましたら真人ふれあい交流館までお寄せください。

真人ふれあい交流館
真人地域コミュニティバス委員会
Tel. 86-30002

【コミュニティバス利用状況】

R6.12

昨年のコミュニティバス納車後(12月5日)の利用状況になります。

8月20日現在(利用回数・人数)

公共交通利用	4回	2人
買物バス	8回	2人
温泉送迎	5回	33人
視察・研修	3回	17人
行事利用	9回	67人
その他	4回	0人
合計	29回	171人



8/4 子育てサークルの活用「夏休みのお出かけ」山本山ひまわり畑

原信桜町店入試験走行

買物バス運行

9月11日(木)シルバーデー

市内の巡回バスが終了の予定でもあり、直接路線バスで買物物に行けない「原信桜町店」へお試し運行します。

集合時間 9時30分

集合場所 真人ふれあい交流館

買物先 原信桜町店

申込み 買物時間 約40分

申込み 真人ふれあい交流館

申込み Tel. 86-30002

申込み お名前、町内名、連絡先

申込み (電話番号、送迎の有無をお伝えください。)

利用料金 実費相当の寄付

利用料金 4百円程度以上でお願いします。

利用料金 います。

対象者 真人里地・芋時町内住民

申込人数 9名

申込期限 9月8日(月)

※前回の利用者は6名でした。皆様のご利用をお待ちしています。

問合せ先 真人ふれあい交流館

問合せ先 (福祉会渡邊・丸山)

問合せ先 Tel. 86-30002

温泉送迎バス

9月は休みます

10月は実施予定

9月は農作業に頑張っていただき、10月には疲れた身体にご褒美を与える温泉送迎バスを運行します。皆様のご利用をお待ちしております。

おぢや棚田米

コンテスト

【エントリー開始】

中山間地小千谷市広域協定運営委員会主催の第2回おぢや棚田米コンテストの令和7年度・新米の出品者エントリー募集が始まりました。

昨年は77名の方からエントリーを頂き、10名の入賞者を決定後、本審査の試食による官能審査で最優秀賞1点、優秀賞3点が選出されます。

今年度は小千谷市「ふるさと納税」の返礼品において、入賞者のお米として全国に「おぢや棚田米」おぢや棚田米コンテスト入賞の肩書も得て販売ができることになりました。

今年度の気象条件に生産者の皆様は大変なお難儀をしていることと存じますが、おいしい小千谷米のお米を是非出品ください。

1 エントリー期間

8月4日(月)～9月30日(火)

2 参加要件

- ・生産者要件 小千谷市の中山間地域直接支払制度 構成員
- ・審査米の要件 ①令和7年度産米 ②品種は問わない ③生産者自らの1点品種が異なる場合は複数エントリー可

3 提出の方法

- 提出物 指定のエントリー用紙 提出先
- ①小千谷市広域協定運営委員会事務局 所小千谷市千谷川2丁目3-26 郵送または持参



QRコードから読み込むと入力フォームが表示されます。

- ②真人ふれあい交流館渡邊、岩沢 住民センター(石曾根へ持参)
- ③事務局担当者へ持参(阿部、細金 清野、豊田)
- ④スマホからエントリー

今後の予定 (詳細は参加要項参照)

審査米の提出

10月6日(月)～10月31日(金)

一次審査結果通知発送

11月12日(水)

一次審査通過は10品

本審査・表彰

11月30日(日)13時～16時予定

会場 ホントカ

※問合せ先 おぢや棚田米コンテスト主催 小千谷市広域協定運営委員会 担当 阿部巧

Tel. 090-7769-2786

写真は昨年の本審査・表彰の様子

写真は昨年の本審査・表彰の様子



地域おこし協力隊 着任します

真人里地区で募集していた地域おこし協力隊について、新潟市在住の吉田透慧さん(30才)から募集があり、まずは3か月のインターンとして着任することになりました。その後差支えなければ3年間の任期となります。

受け入れは真人町里地振興協議会となりますが、世話人に協力隊OGの坂本香奈子さん(石名坂)があたり、当面は(有)つばさガーデンでの業務と地域づくりの業務の二刀流で進め、地域になじみながら仕事の内容も固めていければと考えています。

居住は石名坂町内で、田中定義様(磯五郎)所有の家屋を借家として住まわれます。町内並びに近所の方には特段のお付き合いをよろしくお願いします。

吉田さんは16日に引っ越して来て18日から業務にあたっています。

【吉田透慧さんからのコメント】

初めまして。新潟市の文京町から参りました吉田透慧(とうせい)と申します。

このたび真人地域にインターンとして着任いたしました。

以前は農業に携わり、スイカ、や米、大根の栽培管理を行っていました。趣味は料理で、ハーブやスパイスを使った香りのよい料理を作るのが好きです。

自然に囲まれた暮らしにあこがれを抱き、今回の挑戦を決めました。現在まずは、つばさガーデンでの業務と地域づくりに関わらせていただ

く予定です。
まだ慣れないことも多いですが、地域の皆さんと交流を深めながら、少しずつでもお役に立てるように努めてまいります。これからどうぞよろしくお願いします。

右 打ち合わせをする吉田さん



協力隊募集 若柵地区

地域おこし協力隊を募集している若柵地区へ、先般一人の女性が現地を訪れた後、7月末までに選考書類の提出がありました。今後の進捗に期待します。



南部地域 町内会長懇談会

8月2日(土)午後6時30分より、割烹竹屋を会場に南小中学校区の町内会長と山口副市長、田中・高木市議会議員を来賓に懇談会が開催されました。



※写真右上 山口副市長来賓挨拶、左上 「私たちの地域の現状と課題について」報告する瀧澤振興会会長

瀧澤会長より「私たちの地域の現状と課題について」をテーマに話題提供を行いました。

山口副市長はこれに答える形で現在の人口減少から児童・生徒数も減少し、小千谷市立小中学校の在り方検討委員会が現在進められている。これがまとめられた後に各地区への説明会が開催されると報告されました。

※学校の在り方検討委員会の協議資料や会議録は小千谷市のホームページに掲載されています。



QRコード
アドレス

<https://www.city.ojiya.niigata.jp/soshiki/education/gakkounoarikata.html>

学校環境の要望提出

南部地域町内会長連絡協議会(代表瀧澤功)は、南部地域の学校環境について3項目の要望書を8月12日(火)小千谷市教育長松井周之輔に提出しました。

これは、7月に開催された南部地域の教育懇談会などでの要望をまとめたもので、①市道茅坂2号線通学路へのカーブミラー設置②若柵地区と南中学校の登校区間への冬期間のスクールバス利用

③南小・中学校特別活動教棟周辺の通信環境整備について申し入れを行ったものです。



岩沢駅前通り

研修会受入れ

【魚沼市支援員
意見交換会】

8月20日(水)に魚沼市の二地区の集落支援員7名と係長2名に旧川口町の支援員1名を若柵住民センターに迎え、小千谷市の集落支援員3名と担当係長で情報交換を行いました。

これは、以前から隣接する魚沼市の支援員とお互いの活動を参考にするために行っているもので、買い物・移動支援、過疎・空き家対策、除雪や地域との関わりや地域運営組織のサポート、地域おこし協力隊との協力体制に関して情報の交換と意見交換を行ったものです。

どこの地区でも人口減少や問題・課題は同様ですが、それらに対する取り組みや住民の関わりはそれぞれですので、良いところは取り入れるための情報交換として行なっています。



8月15日(金)

奉納花火打ち上げにご尽力いただきました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

[illegible]

皆が笑顔で安全で安心して
暮らせる真人に

会場 市之沢クラブ



昨年開催の北部地区4町内敬老会 会場 おっこの木

申し上げます



岩沢地域の山地集落は真人北部地区より早い人口減少が進み、現在の世帯数は岩山8世帯、池の又1世帯、田代1世帯、小土山0世帯、外之沢1世帯、大崩6世帯、池の平1世帯で、以前の7集落から2集落となっていますが、この間に町内合併等が行われることなく、池の平集落が大崩集落に町内業務をお願いしている状況があります。

敬老会など複数で開催している行事もあります。今後の北部地区の協同や行事運営などの在り方も検討について、行政も含めて進める必要がないでしょうか。

ニッポン豆腐百選に選出 もめん(株)豆ノ助



豆ノ助の「もめん」がニッポン豆腐百選2025に選ばれました。この機会に豆ノ助のお豆腐、揚げ物、スイーツをお試ください。

一般社団法人日本豆腐マイスター協会は、全国豆腐品評会運営委員会と共同で、全国から選ばれた100の優れた豆腐を紹介するガイドブック『ニッポン豆腐百選 2025』を発表しました。

ガイドブックでは、全国豆腐品評会の地方予選を勝ち抜き全国大会に出品された豆腐、沖縄県の島豆腐品評会で入賞した豆腐など、日本各地の伝統と技術が詰まった「選ばれし100の豆腐」が掲載されています。



写真提供 (株)小千谷新聞社



全国の豆腐店から
選出されました!

新潟県小千谷市真人町
とうふ工房 豆ノ助
「もめん」

ガイドブックには豆腐の分類(種類ごと)に、寄せ豆腐32品、木綿豆腐23品、絹豆腐23品、充填豆腐17品、島豆腐4品、SPECIAL(厚生労働省認定現代の名工の逸品1品の100品)が掲載され、豆ノ助は木綿豆腐で選出されました。

豆ノ助の豆腐は国産フクユタカ大豆使用で、豆の旨味を丁寧に引き出し、甘味、香りの良い仕上がりと、木綿豆腐ですが柔らかめに寄せています。奴を召し上がる際、お醤油をたさずに大豆の美味しさを味わってほしい手作り豆腐の逸品です。

全国から評価された味と技のお豆腐を各家庭でも味わって下さい。

また、今後も精進をされ、豆ノ助の「食」が地域の特産品として定着されることを期待しております。

※H9年に「真人健康食品生産組合」が立上げ、H25年坂本地区起こし協力隊着任、H27真人豆腐の事業を継承し現在の豆ノ助となる。

福祉会訪問

高齢者のみ世帯へ

真人里地福祉会では、7月28日の暑い日でしたが、渡邊会長と高塩、藤巻両民生児童委員と共に高齢者のみ世帯へ訪問し、訪問の品物をお渡しすると同時に健康に気を付けて過ごすようお願いして参りました。

なお、今回の真人里地区での高齢者のみ世帯での訪問は32世帯でした。

4月1日現在の真人町の世帯数は353世帯で、高齢者世帯のうち高齢者のみの世帯は66世帯(18.7%)ひとり暮らし高齢者世帯は60世帯・人(17%)で合わせて199人となります。また、高齢者人口は433人で高齢化率は49.5%です。(7月25日発行の南校区町内会長協議会会報誌「ミックス」参照)



民生児童委員

主任児童委員選挙

民生児童委員並びに主任児童委員の選挙が行われています。地域から推薦し国から認定された後、12月より活動を開始することとなります。選任されましたら改めてお伝します。

渇水と高温

この後の実りの秋はどうなる??

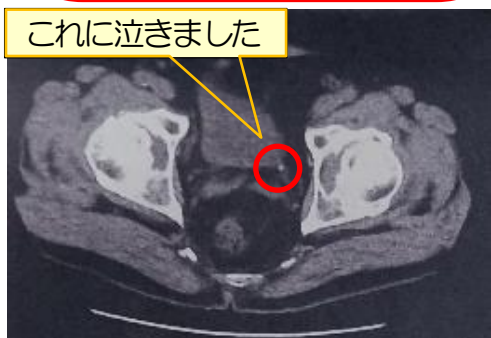


かぜんニュース

問合せは「かぜん」へ

来月のイベントは
色んなソーセージや
色んなおはぎを作り
を計画中です。

詳細は9月に
お知らせします



これに泣きました

エンジョイすることがいままで出来るようにお互いに努めましょう。「健康寿命延伸!!」(渡邊
(9月4~8日
休暇です)

自分で9種類の薬を処方され、一つの診療科にお世話になりましたが、ここに市街の通院も重なりと医療経費も負担になってきます。身を持って健康の大切さと予防の必要性を感じさせられました。自分のことは自分で出来、毎日を

【編集後記】
5月に救急車のお世話になり、その時は救急車に収容された症状からドクターヘリで搬送されたので、救急車での搬送はありませんでした。お世話になることが続き今月の初めに自宅から小千谷総合病院まで左わき腹痛と冷や汗ダクダク、救急車で搬送されました。夜勤の当直医の判断が早く、結石を疑われてCT検査により膀胱手前の結石を確認され、左尿管結石と診断されました。薬はあるけど色々な薬を飲んでいることから処方なしで、痛み止めで処置されましたが、それで落ち着きました。小千谷には泌尿器科がないので、翌日の受診に長岡の泌尿器科を勧められました。ここで初めて小千谷総合病院なのに泌尿器科がなく、小千谷に開業医もないことを知らされました。これは、高齢者には厳しい通院状況が待っていることも知ることになりました。

自分でも9種類の薬を処方され、一つの診療科にお世話になりましたが、ここに市街の通院も重なりと医療経費も負担になってきます。身を持って健康の大切さと予防の必要性を感じさせられました。自分のことは自分で出来、毎日を